

平成18年度 支部講演会&見学会 実施報告

2006年11月2日(木) (於東海村リコッティ, J-PARCセンター)

1. 概要

支部講演会 : 13:00~15:00

テーマ: J-PARCが拓く新たな世界

講演:

1. 科学技術のイノベーション -J-PARCが目指すもの-
大山 幸夫 氏(J-PARC)
2. J-PARC 中性子源が展開する物質生命科学と世界の中での役割
新井 正敏 氏(原子力機構)

見学会 : 15:00~17:30 J-PARCセンター

講演会(参加者71名)では「J-PARCが拓く新たな世界というテーマ」で、大山様にはJ-PARCの全体構想について、新井様にはJ-PARC中性子源から広がる様々な科学分野とその世界の中での役割について講演頂いた。

大山様の講演はJ-PARC構想を全体的に上手に纏めたもので、J-PARCセンターの概要を始めて聞く人でも理解できるいい内容であった。にもかかわらず会場からは技術的に踏み込んだ質問も出て、J-PARCに対する参加者の興味と関心の深さがうかがえた。

新井様のご講演は中性子源の活用について様々な事例を紹介されるとともに世界の中での位置づけも説明された。中性子源に活用事例については身近なものもあり大変参考になった。会場からも、他にどのような利用法があるかという質問が出るなど、J-PARC中性子源が拓く新たな世界に参加者一同、ひじょうに関心を持った様子であった。

講演会に引き続いての見学会(42名参加)は講演会后、バスでJ-PARCセンターに移動して実施した。まず、概要説明を受けた後、いざ見学へ。広大な敷地を使った巨大な加速器や中性子発生源、さらには加速器の電磁石の位置決め精度など、見学者は最先端技術のすごさを実感するとともにスケールに圧倒された様子だった。また、説明者の話術も巧みで見学者がみんな楽しく聞き入ることが出来た。

見学会終了後はバスで東海駅で解散し、講演会&見学会は無事終了した。



大山様ご講演の様子



ビーム加速ライン内見学の様子